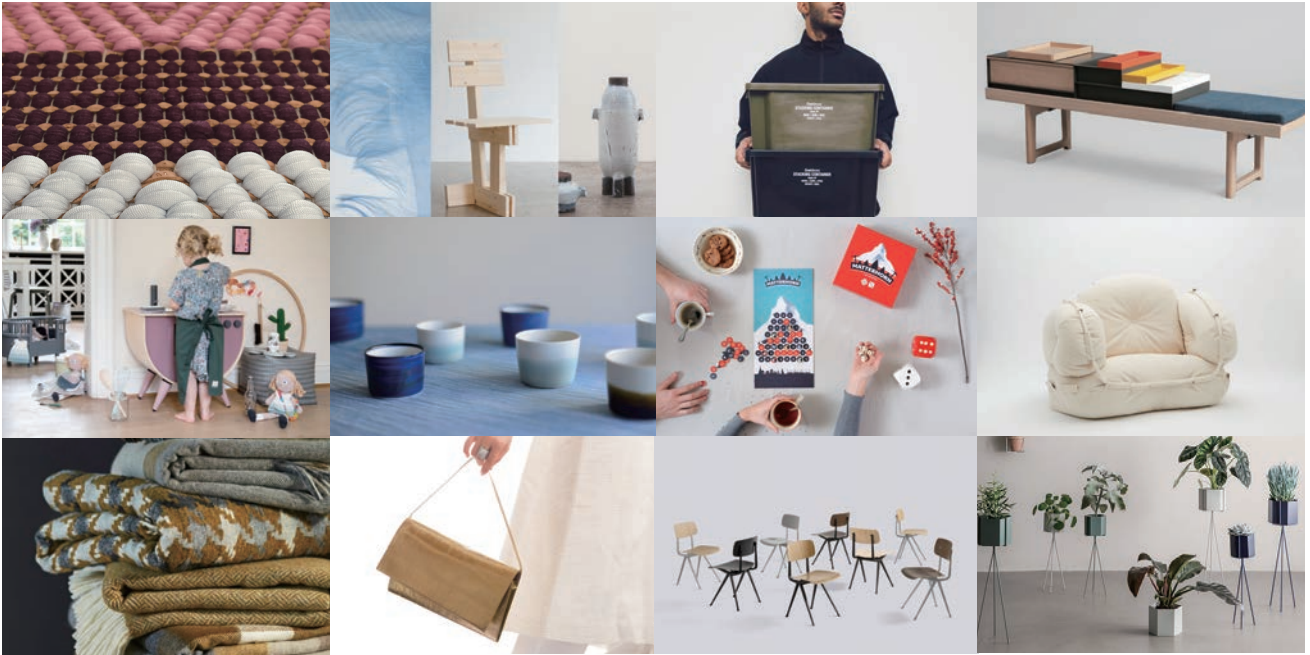




Interior Lifestyle Tokyo 2018

人、モノ、情報を通じたさまざまな出会いが巻き起こる3日間。

5.30(水)~6.1(金) いよいよ開催！ 東京ビッグサイト 西1・2・3・4ホール+アトリウム

いよいよ、5月30日よりインテリア・デザインの国際見本市「インテリア ライフスタイル」が東京ビッグサイトに開催されます！今年は、国内より615社、海外29カ国・地域から195社と総勢810社が出展。デザイン性の高いジュエリー、ファッション雑貨からキッチンツール、フード、ハイエンドな家具に至るまで、一つひとつ異なる背景、フィロソフィーを持ち、デザイナーやものづくりに携わる多くの人々のアイデアや技術が詰まったプロダクトが大集結。

大きな会場には驚きに満ちあふれた出会いや発見が至る所で生まれ、ものを売る・買うだけではなく、ものが生まれる前のアイデアや情報のトレードも。つくる人、売る人、仕入れる人、伝える人など、出展者も来場者も国内外からここに集まる様々な立場の人がフラットな関係で、出会い、交流できる場があります。

ぜひ色々な形の出会い、そして会話をお楽しみいただけたら幸いです。

リリース第二弾では、第一弾ではお伝えしきれなかった、初出展などピックアップした出展者の追加情報とともに、会場で予定しているトークセッションや実演のスケジュールなどの詳細をお伝えいたします。

Zoning

会場は全13のゾーンで構成しています。

1. アトリウム特別企画

「For Here or To Go?」

S

毎年テーマが変わります。今回のテーマは、「For Here or To Go?」。出展商品の導入を検討しやすい工夫や、ものが生まれる前段階でのアイデアや情報のトレードもしやすい環境作りで、今後の合同展示会の理想形を実施します。

2. HOME

新たな住まいのスタイル提案

J K

国産家具から海外ブランドまで幅広いラインナップの中から、住まいの世界観を変える、多様なテイストの家具、照明、テキスタイルなどが見つかります。

3. ACCENT

暮らしに新たなアクセントを

G H

デザイン雑貨、ギフトアイテム、アート & オブジェ、フレグランス、服飾雑貨、ステーションナリー、デジタルガジェットなど、生活に「アクセント」を加える幅広い商材が集まるゾーン。

4. EVERYDAY

美しい暮らしの生活用品

E

収納や整理のためのアイテム、水まわり品、新しい家事習慣、ホームケアのための毎日の生活用品が揃います。

5. KITCHEN LIFE

食卓から料理まで新たなシーンを

E F

上質なテーブルウェアから最新のキッチン道具、ダイニング道具まで、住まいの中心となったキッチン空間のためのアイテムが揃います。

6. GLOBAL

世界各国のブランドが集結

B C

日本にいながら海外のブランドやものづくりと出会えるゾーン。インテリア、デザインの世界的な動向が見えてきます。

7. JAPAN STYLE

日本のデザインとものづくりを発信

D

日本国内だけでなく、ヨーロッパやアジアからも注目されている日本のプロダクト。特に洗練された、質の高い日本のプロダクトが並びます。

8. NORDIC LIFESTYLE

上質な北欧のライフスタイル

A

スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドなど日本で根強い人気の北欧ライフスタイルブランドが集結。テキスタイルから小物まで様々なカテゴリーの商材が並びます。

9. MOVEMENT

最新デザインの動向を反映

I

国内外で高く評価されているコンテンポラリーなデザインブランドが勢揃い。

10. NEXT

ステップアップのためのサポートプログラム 1

C D

注目の若手起業家による新規ブランド発信の場。次世代を担うデザインプロダクトを発表します。

11. TALENTS

ステップアップのためのサポートプログラム 2

I

今後世界にはばたくであろう、新進気鋭のデザイナーと企業を結ぶプラットフォーム。

12. FOODIST

ステップアップのためのサポートプログラム 3

F

国内外のこだわりあるライフスタイルに溶け込む多様な食の提案の場。

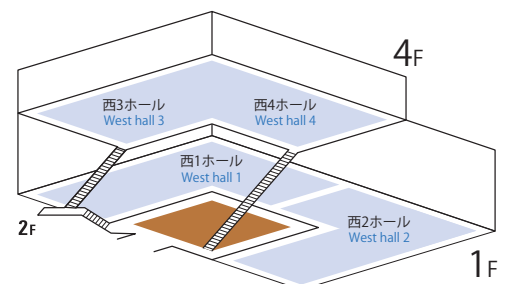
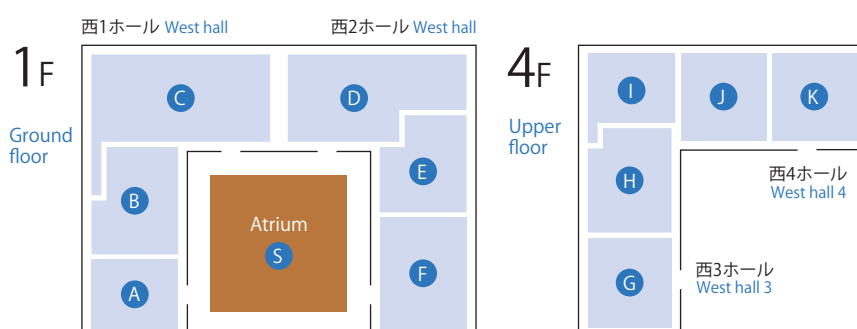
13. -JEWELRY- selected by gallery deux poissons 注目のジュエリー特別企画

C D

森和彦氏（ギャラリー ドゥ ポワソン）のセレクトによる、個性的なジュエリーブランドが集結。

ホール内レイアウト

Blocks in West hall



アトリウム特別企画

見所のひとつ、毎回テーマが変わるアトリウム特別企画。今回のアトリウム・ディレクターには、デザイン市場で経験豊かなバイヤーである（株）メソッドの山田遊氏を迎え、ともに新しい商談の場作りを試みます。



For Here or To Go?

テーマは、「For Here or To Go?」。海外のファストフード店やコーヒースタンドでも馴染みのこのフレーズは、ここで食べるか、持ち帰るかという意味ですが、商談をここで結めるか、社内で会議するか、とバイヤーの意識を問い直すテーマ。見本市はものを見るだけでなく、話をすることが大事であるとの考えのもと、バイヤー、商社、メーカー、デザイナー、プレスなど出展者と来場者が気軽に会えて世間話や挨拶が買付けや企画に繋がっていくような、ものとことが絶妙なバランスで共有できる場所をイメージ。出展商品の導入を検討しやすい工夫や、ものが生まれる前段階でのアイデアや情報のトレードもしやすい環境作りで今後の展示会の理想形を目指します。会場構成はシンプルに実際の店舗づくりと同じように間口を広げて奥行きを浅くし、来場者がさっと歩くだけで商品が見れるようなブースに、家具、インテリア小物、テキスタイル、ファッションアイテム、フードなど暮らしを彩る様々なアイテムが並びます。中央にはテーブルが用意され、物をきっかけに話ができるような構成に。会期中は山田氏自身のオフィスをアトリウム会場に移し、様々な出会いや交流を体現していく予定です。

コラボレーションディレクター：山田 遊 / 株式会社 method 代表

南青山の IDEE SHOP のバイヤーを経て、2007 年、method(メソッド)を立ち上げ、フリーランスのバイヤーとして活動を始める。現在、株式会社メソッド代表取締役。グッドデザイン賞審査委員など各種コンペティションの審査員や、教育機関や産地などでの講義・講演など、多岐にわたり活動中。主な著書に『別冊 Discover Japan 暮らしの専門店』『デザインとセンスで売れる ショップ成功のメソッド』。

グラフィックデザイン：池田 充宏

DRAWER inc. www.drawer.co.jp

空間デザイン：小林 恭+マナ

設計事務所 ima www.ima-ima.com

カフェ：塚本 晃弘

CPCenter www.cpcenter.net



Sign Board

アトリウム内の各ブースには、新作や即納商品のデリバリースケジュールが一目で分かるサインボードが取付けられています。視認性が高く、写真を撮って出展者の情報を記録する事にも適しています。効率的な商談にお役立てください。

CAFE

アトリウム内には、「For Here or To Go?」にちなんで特設カフェを併設。味にこだわったコーヒーや手軽に食事ができるサンドイッチをご用意しています。会場での休憩にも、持ち帰って楽しむのにもぴったり。ぜひご利用ください！

【関連トーク】

独自の視点とネットワークで国内外の優れたプロダクトを発信する人気ショップのバイヤーを迎え、「バイイングの視点」をテーマに山田氏と対談を行います。

□ 5月30日(水) 14:00 - 14:45 「THE CONRAN SHOP の視点」 大野 賢二 / コンランショップ・ジャパン執行役員 商品部部長 × 山田 遊

□ 5月31日(木) 14:00 - 15:00 「南 貴之の視点」 南 貴之 / alpha 代表取締役 / クリエイティブディレクター × 山田 遊

□ 6月1日(金) 13:30 - 14:30 「CIBONE の視点」 今川 拓人 / ウェルカム CIBONE チーフバイヤー × 山田 遊

会場：東京ビッグサイト 西1ホール LIFESTYLE SALON 会場

LIFESTYLE SALON 2018

会場内の西1ホールにある特設ステージ LIFESTYLE SALON では、業界で活躍する有識者の方々を迎え、デザインとビジネスを繋ぐセミナーやトークセッションを開催。世界のトレンドから、カリスマバイヤーたちの視点など、ライフスタイルに関わるビジネスに向け有意義な情報をご提供します。



5/30 (Wed)

10:30 - 11:30 / Business

はじめての小口輸入 〜ビジネス輸入の流れ〜

もう迷わない。海外の素敵な製品を店頭、小ロット輸入の具体的な知識を一から学べます。

(一財) 対日貿易投資交流促進協会 (ミプロ)

貿易・投資アドバイザー 芝田政之氏

※セミナー後は海外出展者ブースを回りながらのレクチャーを開催

12:15 - 13:15 / Trend

Ambiente Trends 2018

生活雑貨やインテリアのトレンドがわかる！ドイツの見本市「アンビエンテ」発の最新情報。

ボラ・ヘルケ・パレミザーノ (ドイツのデザイントレンド発信事務所)
アネット・パレミザーノ氏

14:00 - 15:15 / Atrium special programme/ Award

アトリウム特別企画 バイヤー対談企画 1

「THE CONRAN SHOP の視点」

世界中のネットワークから、最新インテリアやライフスタイルを発信する THE CONRAN SHOP のバイイングの視点を山田遊氏との対談からお伝えします。

(株) コンランショップ・ジャパン 執行役員 商品部部長 大野賢二氏

(株) メソッド代表 山田遊氏

14:45 - / インテリア ライフスタイル アワード授賞式

THE CONRAN SHOP が選ぶ Best Buyer's Choice にもご注目

16:00 - 17:00 / Business

おでかけクリエイティブナイト

エイトブランディングデザインの西澤明洋氏が聞き手となり、様々なクリエイティブの秘訣を探るトークセミナー「クリエイティブナイト」が特別出張。今回は大人気の EC サイト「北欧、暮らしの道具店」の秘訣に迫ります。

(株) エイトブランディングデザイン 代表 ブランディングディレクター 西澤明洋氏

(株) クラシコム 代表取締役 青木耕平氏

5/31 (Thu)

10:30 - 11:30 / Business

世界のリテールショップが考える「デザインとバイイング」

世界のコンセプト・インテリアショップなど、様々な業態の有力バイヤーが語る「デザイン」と「バイイング」とは？

MoMA ニューヨーク MD 部ディレクター エマニュエル・プラット氏
コインカーサ プロダクトディレクター チェチリア・キッザリ氏
アムレート ミサリヤビジネスパートナー モニカ・ソマレーガ氏
ファシリテーター：Lepre 代表 PR ファシリテーター 夏目康子氏

12:15 - 13:15 / Trend

Ambiente Trends 2018

生活雑貨やインテリアのトレンドがわかる！ドイツの見本市「アンビエンテ」発の最新情報。

ボラ・ヘルケ・パレミザーノ (ドイツのデザイントレンド発信事務所)
アネット・パレミザーノ氏

14:00 - 15:10 / Atrium special programme

アトリウム特別企画 バイヤー対談企画 2

「南貴之の視点」

セレクトや POP UP の新たな形を生みだし、ファッションやクラフトを発信するクリエイティブディレクター 南貴之氏のバイイングの視点を山田遊氏との対談からお伝えします。

(株) alpha 代表取締役/クリエイティブディレクター 南貴之氏

(株) メソッド代表 山田遊氏

16:00 - 17:00 / Trend

ランドリーシーンから提案するより豊かなライフスタイル

おしゃれなコインランドリーが増え、今何かと話題のランドリー。ライフスタイルを彩るコンテンツとしてランドリー＝お洗濯をどう捉えるか。フレディ・レック・ウォッシュサロンのプロデューサーと心地よい暮らしと装いを発信するリンネル編集長がお話しします。

(株) 藤栄フレディ・レック・ウォッシュサロンプロデューサー 松延友紀氏

(株) 宝島社 リンネル・大人のおしゃれ手帖 編集長 西山千香子氏

6/1 (Fri)

10:30 - 11:30 / Business

日本工芸品の海外展開における新たな可能性

東京とシンガポールに拠点を持ち、日本工芸の海外展開を行う HULS がこの度、様々なクリエイティブ関係者と共に日本工芸ブランド「KORAI」を発表。ブランドの立ち上げ背景や、海外市場を意識したデザイン・スタイリングのプロセスについてお話しします。

(株) HULS 代表取締役 柴田裕介氏

(株) Shizuka Tatsuno Studio 代表取締役

クリエイティブディレクター & デザイナー 辰野しずか氏

インテリアスタイリスト 長山智美氏

クリエイティブファシリテーター 谷口西欧氏

12:00 - 13:00 / Trend

Ambiente Trends 2018

生活雑貨やインテリアのトレンドがわかる！ドイツの見本市「アンビエンテ」発の最新情報。

ボラ・ヘルケ・パレミザーノ (ドイツのデザイントレンド発信事務所)
アネット・パレミザーノ氏

13:30 - 14:30 / Atrium special programme

アトリウム特別企画 バイヤー対談企画 3

「CIBONE の視点」

東京から先端のデザインやアートを発信する CIBONE のバイイングの視点を山田遊氏との対談からお伝えします。

(株) ウェルカム CIBONE チーフバイヤー 今川拓人氏

(株) メソッド代表 山田遊氏

15:00 - 16:00 / Trend

注目したいのは HORECA (ホレカ) という新ジャンル
デザインレストランが変えるテーブルウェア事情

HORECA とは Hotel, Restaurant, Café の 3 ジャンルをまたぐ言葉。デザインレストランが増え、量産や耐久性だけではなく、新しい業務用のデザイン食器が求められています。その最新事情を解説。

キッチンジャーナリスト 本間美紀氏

(株) 木村硝子店 代表取締役専務 木村祐太郎氏

マルミツ陶器 (資) 代表社員 加藤健司氏

Award

「インテリア ライフスタイル」が企画する2つのアワード。昨年のILT/ Young Designer Award 授賞者 DAYS. 西尾健史がデザインした自由度の高いスチールレッグは、今回 FIEL より製品化となりアトリウム特別企画に出展するなどこのアワードをきっかけに新たなストーリーが生まれました。様々なチャンスが広がるアワードにもぜひご注目ください。5月30日(水) 14:45~LIFESTYLE SALONE ステージにて授賞式を開催します。



Best Buyer's Choice 2018

小売業、卸売業界で名バイヤーとして活躍する人物を招き審査を行い、出展者の中から1組が選定されます。今後のバイイングの指標ともなるアワードです。

審査員：大野賢二氏（(株) コンランショップ・ジャパン 執行役員 商品部 部長）

Young Designer Award

若手デザイナーを支援する特別ゾーン「NEXT」「TALENTS」から選定されます。受賞者はドイツ・フランクフルトで翌年2月に開催される、世界最大級の国際消費財見本市『アンビエンテ』へ招待されます。約14万人の来場者に対して自身の活動や作品をアピールするチャンスの方が広がります。

審査員：ニコレット・ナウマン（Messe Frankfurt GmbH アンビエンテブランド総責任者）

Demonstration

JAPAN STYLE のエリアには、職人の手仕事、技術を間近でご覧いただける実演ステージを設けています。

5/30 (Wed)	5/31 (Thu)	6/1 (Fri)
10:45 - 11:30 釉薬銅版下絵付け (株) 深山 [D-63]	10:45 - 石膏型の原型づくりと鑄込み成形 金沢卯辰山工芸工房 [D-30]	10:15 - 漆硝子の絵付け (有) 丸喜小坂漆器店 [D-74]
12:00 - 12:45 土佐の自然をお持ち帰り (株) モリサ [E-42]	12:00 - 12:45 漆硝子の絵付け (有) 丸喜小坂漆器店 [D-74]	11:30 - 12:15 土佐の自然をお持ち帰り (株) モリサ [E-42]
13:30 - 14:15 革の加工技術 (株) サクラワックス [D-34]	13:30 - 14:15 翠雲彫で動物制作 井尻彫刻所 [D-06]	12:45 - 13:30 石膏型の原型づくりと鑄込み成形 金沢卯辰山工芸工房 [D-30]
15:00 - 15:45 銀線細工のアクセサリー制作 金沢卯辰山工芸工房 [D-30]	15:00 - 15:45 釉薬銅版下絵付け (株) 深山 [D-63]	14:00 - 14:45 革の加工技術 (株) サクラワックス [D-34]
16:15 - 17:00 翠雲彫で動物制作 井尻彫刻所 [D-06]	16:15 - 17:00 銀線細工のアクセサリー制作 金沢卯辰山工芸工房 [D-30]	15:15 - 16:00 翠雲彫で動物制作 井尻彫刻所 [D-06]

Outline

会期	2018年5月30日(水) - 6月1日(金)
会場	東京ビッグサイト 西1・2・3・4ホール+アトリウム
時間	10:00 - 18:00 (最終日は16:30まで)
主催	メッセフランクフルト ジャパン (株)
出展者数	約810社 / 30カ国・地域 (5月14日現在)
URL	www.interior-lifestyle.com
Facebook	@interior.lifestyle
Instagram	@interiorlifestyletokyo
ハッシュタグ	#interiorlifestyletokyo

【PRESS CONTACT】

メッセフランクフルト ジャパン (株)
 プレス担当 柏木
 Tel. 03-3262-8453 Fax. 03-3262-8442
Press@japan.messefrankfurt.com
www.jp.messefrankfurt.com

デイリープレス
 担当：川村美帆 (かわむらみほ)
 Tel. 03-6416-3201 / Fax. 03-6416-3202
mihokawamura@dailypress.org

出展者情報 第二弾

注目ブランドの初出展や新作も続々。

MUSTAKIVI・(株) FLOW ERS
愛媛<https://www.mustakivi.jp>

ゾーン：KITCHEN LIFE F-37

マリメッコのデザイナーとしても知られるフィンランド在住のテキスタイルデザイナー・陶芸家 石本藤雄氏がプロデュースするブランド MUSUTAKIVI が初出展。石本氏の故郷・愛媛県のさまざまな作り手とのコラボレーションによって生まれた伝統的な和と洗練された北欧が調和するオリジナルアイテム。愛媛県・砥部町の伝統的な陶磁器「砥部焼」をはじめ、創業 150 年以上の歴史を誇る老舗和菓子店と作る菓子や愛媛県産の厳選された茶葉など石本氏デザインによる色鮮やかなパッケージでギフトとしても喜ばれるアイテム。



(株) E&Y

東京

www.eandy.com

ゾーン：アトリウム S-44

東京を拠点に世界中のデザイナーのデザインやアイデアをリソースに、家具やオブジェクトの編集と開発、製作、販売を行うファニチャーレーベル E&Y。機能を前提にせず、所有する喜び、人の五感や創造性を刺激するマルチプル（量産型の美術作品）・コレクションライン「editionHORIZONTAL」と共に、E&Y のコレクションラインより新作を発表予定。



NAGAE +

富山

www.nagae-plus.com

ゾーン：アトリウム S-43

初出展となる「ナガエプリウス」は、金属加工で名高い、富山県高岡の高度な鋳造技術と熟練職人による手磨きの技術を生かし、美を核に、日本の伝統や先端の技術を取り入れ、今とこれからのライフスタイルを提案するブランド。今回、国内外で好評を博している「TIN BREATH シリーズ」の新作を展開。シンプルさとことん拘りぬき、飽きのこない、日常非日常を彩る、メイドインジャパンの逸品。



(株) タケヤリ

岡山

www.takeyari-tex.co.jp

ゾーン：MOVEMENT I-05

1888 年創業、帆布の産地倉敷で最も長い歴史をもつ、帆布に特化した老舗機屋。同社にしか現存しないベルギー製のシャトル織機など、工場には新旧の織機を完備。難しいとされる極厚の帆布や、合織の帆布と用途によって作り分けられ、また独特の風合いを可能にする。アパレルだけでなく、インテリア、産業資材まで製造。創業 130 周年を記念し、イギリスの気鋭デザイングループ FayeToogood として Japan creative の 3 社コラボレーションによる新しいインテリア商材を提案。帆布ならではの温かみを活かし、ABCD のモチーフをロープで組み合わせることで色々なパターンを楽しめるソファを日本で初披露。



HAY/ (株) ウェルカム

デンマーク

www.welcome.jp

ゾーン：アトリウム S-49

Rolf Hay が 2002 年に設立したデンマークの人気ブランド HAY。50 ～ 60 年代のデンマーク家具のデザインを大切にしながらも、北欧デザインというカテゴリにこだわらず、インターナショナルな視点で新しいデザインを取り入れたコレクションを展開。家具からステーションナリまで幅広いラインナップで、軽やかにライフスタイル全体をコーディネートすることができる。今年、北欧を代表する巨匠ボーエ・モーエンセンがデザインした FDB Møbler 社の名作チェア「J41」「J42」を復刻。ホームユースのみならず、レストランやカフェなどコントラクト向けにも提案。



FreshService

東京

freshservice.jp

ゾーン：アトリウム S-18

南貴之がディレクターを務める、架空の運送会社をイメージしたモバイル型コンセプトストア「FreshService」が初出展。ライフスタイルを 1 ステージアップさせてくれるアパレルから生活雑貨までオリジナルプロダクトを展開。アパレルはユニフォームやワークウェアなど、働き手のための衣服をイメージし、作業服としての機能性・実用性がある一種の道具的な付まいを備える。また、プロダクトは産地や作り手の見える大量生産が困難なプロダクトと、大量生産でありながら実用性や機能性の高いプロダクトの相反する 2 つの要素を軸にデザイン。尾州の希少な織機で丁寧に織られたファブリックブランド《loomer》も併せて提案。



ノルウェー・ジャンアイコンズ

ノルウェー（東京）

www.norwegianicons.no

ゾーン：アトリウム S-45

知られざるノルウェーのデザインを世界へ向けて発信するブランド「NORWEGIAN ICONS」。1960 年 トールビョルン・アフダルがデザインしたベンチ Krobo の復刻。2013 年デザイナーアンドレアス・ボルがトレイや引き出しなど Krobo に合わせたアクセサリをデザインし再リリース。ノルウェーの今昔がデザインが調和し、機能的にも要素が広がる同ブランドの定番アイテム。今回この Krobo にノルウェーの若きデザイナーが新たなアクセサリをデザイン。新作として発表予定。その他、新作の照明やダイニングチェア、Haymat の新柄なども合わせて展開。



TIME & STYLE

東京

www.timeandstyle.com

ゾーン：JAPAN STYLE D-01

昨年発表された、建築家・隈研吾氏デザインによる TIME & STYLE の家具コレクションに、新たなバリエーションが登場。フカフカした座布団がそのままソファになった FU シリーズに、背を高くし、空間の間仕切りとしても機能するハイバックソファがラインナップ。その他、隈研吾氏デザインによる新作チェアのプロトタイプも出展予定。建築、空間、家具の調和を考え、素材から構造、ディテールまでの細部を大切に作り上げた家具コレクション。



KO DESIGN CONCEPT

デンマーク（東京）

www.ko-design.jp

ゾーン：MOVEMENT I-04

時代に左右されない完成度の高いデザインで作り出す、シンプルかつ機能的なプロダクトを展開するデンマークのインテリア・トータルブランド「ferm LIVING」が初出展。日本初展開となるホームコレクションは、ダイニングチェアやテーブル、棚やプラントボックスといったインテリアやガラスウェアやカッティングボード、花器などの雑貨、タオルやブランケットなどのテキスタイルなど、スタイリッシュな機能美の中に 温かみのあるデザインとカラーリングが新鮮な幅広いプロダクトが揃う。



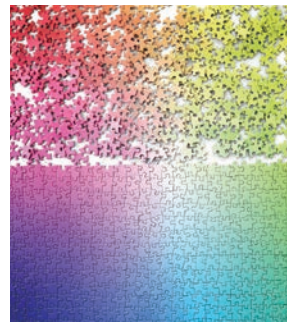
MAKE WHAT YOU WILL / SACKVILLE

イギリス（東京）

www.makewhatyouwill.com

ゾーン：アトリウム S-20

アクティブなライフスタイルを演出するロンドン発のバッグブランド「MAKE WHAT YOU WILL」。機能性素材やファブリック、キャンパス、レザーなど上質素材と長年培われてきた高い技術を融合させ、バックパックやショッピングバッグ、トートバッグ、PC バッグなどを展開、豊富なカラーバリエーションを取り揃えている。デザインは、30 年以上バッグや革小物をデザインし、世界的なセレブやファッションista から熱い支持を受けているロンドン在住のクリエイティブディレクター、ジャス・センビ（Jas Sehmbi）。



（株）CAST JAPAN

東京

www.cast-japan.com

ゾーン：アトリウム S-17

物事を楽しむ力は、人生を豊かにするという考えのもと、素晴らしい「PLAY」を求め世界を旅し、セレクトし、その本質に光を与えようと世界 17 国から 30 ブランドの知育玩具や木製玩具を扱うキャストジャパン。今回新たに 7 ブランドが加わり、新作玩具を発表。写真は、絵画や写真などアートを飾るようにパズルを生活に提案するアートパズル cloudberries。



VOIRY

東京

voiry.tokyo

ゾーン：EVERYDAY E-06

日々の食材を買いに、スーパーマーケットに足を運ぶ。そろそろ買った食材を入れる自分用のバッグが欲しい。そんな小さなきっかけでスタートした、マーケットバッグに特化するブランド「Little Brown Store」。農家で使われてきたビニールの果物用バッグがモチーフの第 1 弾は、古き良きワークスタイルやツール類を再構築し、現代のライフスタイルに沿ったオリジナルプロダクトを提案する VOIRY から発信します。



utilité / TAMPICO / STAMP AND DIARY

東京

<http://www.stamps-co.com>

ゾーン：ACCENT G-27

南仏・ボルドーの地で一点ずつ丁寧に作られている洗練されたキャンバス素材のバッグ「TAMPICO」をはじめ、着心地や肌触りにこだわり、素材を重視し生地から生産するウェア「STAMP AND DIARY」と「utilité」、ボルトガル発、伝統とアートを融合させ若い世代のクリエイションを織り上げるラグブランド「RUG BY GUR」など、生活のツールとしての発想から生まれた 4 つのライフスタイルブランドをラインナップ。



アッシュコンセプト

東京

h-concept.jp

ゾーン：MOVEMENT I-11

多彩なデザイナーやメーカー、産地とのコラボレーションを行い、プロダクトを通じて彼らのメッセージを世界の生活者に届ける活動を行うアッシュコンセプト。2 年ぶりの出展となる今回は、「This is a message. すべてのモノは、デザインが繋いでいる」をコンセプトに掲げ、愉快的アイデアやクスツと人の感情に働きかける軽やかなデザインが特徴のオリジナルブランド「+d」からユーモア溢れるボトルキャップをはじめ、フードウェアやバス、キッチン、リビングアイテム等同社が手がける 7 社ブランドの新作 50 アイテムを展開。



（株）YARN HOME

広島

www.yarn-home.jp

ゾーン：HOME K-14

ベッドリネンを中心とする、日本各地のファブリックアイテムを展開するブランド、YARN HOME。福岡県うきは市でつくられる、医療用脱脂綿をガーゼで挟みキルトをかけた生地を使用したブランケットやタオル、東京・墨田区でうまれる、小さな釜で生地をじっくりと揉みこみながら色づける『東炊き染め』で染め上げられたベッドリネンなど、シンプルなデザインで、長く大切にしたいと思える、人々の生活に寄り添ったものづくりをおこなう。初出展。

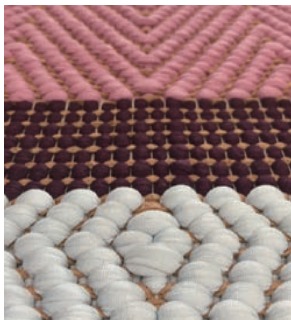
GLOBAL

日本をめざし海外各国よりブランドが多数出展



ABRAHAM MOON AND SONS LTD
イギリス
www.brontebydesign.co.uk
ゾーン：HOME J-03

1837年英国・ヨークシャーで設立されたアブラハムムーン&サンズ社の老舗高級ライフスタイルブランド「ブロンテ・バイ・ムーン」。創業から今日に至るまで、イングランドで唯一残っている「垂直型」毛織物工場。最高の品質基準に対応し、在庫を一定に保ち、毎年ユニークなデザインとカラーを作り上げることができる。100%ウール素材のスカーフスロー、クッションなどを展開。本展では、Aqua、Gold、Coral & Mintなどの新しいカラーを展開予定。



FROM PORTUGAL
ポルトガル
ゾーン：GLOBAL / HOME

ポルトガルパビリオンでは、テキスタイル産地から高品質かつデザイン性の高いテキスタイルブランドが集結。GLOBALのエリアで9社。HOMEエリアに7社が出展。FROM PORTUGAL 出展企業（HOMEエリア）：BUREL MOUNTAIN ORIGINALS, DITTO, MANTECAS, MARIAS PAPERDOLLS, SUGO CORK RUGS, TUNTUM, LITTLE NOTHING - PAULA CASTRO 他。

写真は、伝統的な手織りの技術とコルクを組み合わせ 2014年にデザイナーの Susana Godinho がコルクメーカー AMORIN CORK とともに立ち上げた SUGO CORK RUGS。



バングラデシュパビリオン
バングラディッシュ
ゾーン：GLOBAL C-42

バングラデシュパビリオンでは、バングラデシュ商務省輸出振興局 (EPB)、ジュート多様化促進センター (JDPC) 及び繊維・ジュート省の支援により、メイド・イン・バングラデシュの最新製品（ジュート製品、ハンドクラフト、ギフトアイテム等）を展示。バングラデシュは世界第一位のジュート輸出国。写真は、バングラデシュの科学者により発明されたジュートのセルロースを使用し、生物分解可能なジュート製ポリ袋。日本初展開。エコフレンドリーな発明品にもご注目。



NORDIC LIFESTYLE
フィンランド / スウェーデン /
デンマーク / ノルウェー

NORDIC LIFESTYLE のエリアにはフィンランドパビリオンをはじめ、家具やインテリアアクセサリ、製菓などをはじめ北欧ブランドが多数出展。

出展企業：MASSPRODUCTIONS (LIVING MOTIF), Mia Dela (アカツキコーポレーション), (株) アベックス, LUNE D'EAU 北陸製菓など。

写真は、北欧ブランド Mia Dela (ミア デラ) より、ウィンテージローズのカラーと丸みを帯びたフォルムが印象的なプレイキッチン。



チュニジアパビリオン
チュニジア
ゾーン：GLOBAL C-27

チュニジアパビリオンでは、職人の手書きによるカラフルなペインティング技術を使ったテーブルウェアや自然素材を使ったコスメからラグまで幅広いアイテムを揃う全7社が出展予定。

出展企業：CTTT, FAYCAL SNOUSSI, HELA CHEDI, KATIA ZEDRAFKOVA SAYARI, MOHAMED AMERI, MOUNIA BOUZID, NATIONAL OFFICE OF TUNISIAN HANDICRAFTS

写真は、KATIA ZEDRAFKOVA SAYARI のチュニジアらしいカラフルでエキゾチックなペインティングのチャイグラス



SANELIN
フランス（東京）
www.sanelin.com
ゾーン：GLOBAL A-30

フランス北部、フランダース地方で Lys 川の辺りで設立し、300 年近くの歴史を誇る上質なリネンブランド SANELIN が出展。最高品質のリネンコレクションの背景には、原材料の亜麻から全ての工程を自社で行ない、徹底した品質管理を備えている。洗いざらしの純リネンで作られたシンプルかつ洗練されたプロダクトは、テーブルクロスやベッドリネン、キッチン用品などホームユースのみならずホテルやレストランなどコントラクト向けにも対応。

その他、リトアニア、ラトビアのパビリオンからはリネンブランドが多数、イタリアパビリオンではテーブル・キッチンウェア、家具など多数出展

パビリオン出展国：
イギリス、イタリア、チュニジア、ドイツ、バングラディッシュ、フィンランド、ポルトガル、ラトビア、リトアニア、台湾

出展者情報 第一弾 ＊4月16日配信

NEW!

初出展のブランドやプロダクトも続々



リビング・モティーフ

東京

www.livingmotif.com

ゾーン：NORDIC LIFESTYLE A-15

初参加となる LIVING MOTIF から、シンプルでスタイリッシュなスウェーデンの家具ブランド「MASSPRODUCTIONS」を出展。家具のコンサルタント業で経験を積んだ二人のデザイナー、イギリス人のクリス・マーティンとスウェーデン人のマグナス・エルヴァックが立ち上げ、設計はもちろん資材調達、製造工程など全てのプロセスにデザイナーが関わることで実現した、無駄のない構造美と優れた機能性が特徴。部屋の片隅を彩る家具から、空間を豊かに演出する家具まで幅広いラインナップ。



FIEL

福岡

www.fiel.jp

ゾーン：アトリウム S-01



KORAI / (株) HULS

東京

koraikei.com/jp

ゾーン：JAPAN STYLE D-79

東京とシンガポールに拠点をもち、日本の工芸品を海外展開する(株)HULS。世界の都市で暮らす人々のための日本工芸ブランドKORAIを発表。プロダクトデザイナー辰野しずかが、日本の「夏の涼」をコンセプトに、国内の様々なメーカーと一年以上の歳月をかけて作り上げてきた。初コレクションは、京都の竹細工、佐賀のビードロガラス、有田の磁器、富山のガラス作家によるアートピースからなる清涼感溢れるティーセットを提案。



ChiHong

台湾

www.chihongcasa.com

ゾーン：NEXT C/N-01

ChiHong はデザイナー 莊 騏鴻 (Chuang Chi-Hong) が 2013 年に設立し、台湾を拠点に置く、家具や照明などのインテリアブランド。日常生活からインスパイアされたシンプルかつリラックスしたデザイン。ベーシックな機能性ながらもユーザーが自分なりの使い方を見出し、その空間を自由にできる柔軟さをもつことを意識している。使用する素材は、金属、木材、大理石などの天然素材をベースにし、再利用も可能。今回出展のスツールは座面が浮いているように見える。中央の隙間は、雑誌、書籍などを入れることができ、機能性も考えられている。



TOKIIRO

千葉

www.tokihiro.com

ゾーン：NEXT D/N-04

多肉植物に特化したアレンジを提案するユニット TOKIIRO。屋内では光量不足でほとんど育たない多肉植物を身近において楽しめるように、植物が光合成に必要な光の量 PPFD を考慮した光の森を制作。多肉植物の個々の魅せる動きを一つの空間に創作し演出する TOKIIRO のアレンジメントと、植物を屋内で生育するための光の装置を融合した TOKIIRORIUM を発表。日常の中で植物、自然を感じることのできるアイテム。

技術が生み出す新しい価値



大成紙器製作所 / TAISEI (株)

大阪

www.aisei-p.co.jp

ゾーン：アトリウム S-02

1919 年創業、大阪を拠点とし、紙箱や紙管を中心とした印刷・加工会社。2017 年に創業時の社名を掲げ、紙の道具『紙器具』を提案するブランド『大成紙器製作所』を立ち上げた。『紙器具』とは、紙が私たちの暮らしに寄り添う道具であると考え、「伝える・収める・設える」を理念として、作られていく日用品。デザインを手がける UMA/design farm と共に、紙から生まれる文化を耕し、使い手と作り手を繋げる試みを目指している。



(株) MGNET
新潟
mgnet-office.com
ゾーン：アトリウム S-28

新潟県燕市で、1978 年創業・武田金型製作所から生まれたブランド「mgn」。「工場の祭典」などファクトリーが注目される中、今一度原点に立ち返り、表現したいことを見つめ直しリブランディング。同社のもつ高精度の金型技術にエレガントでファッショナブルな世界を繋ぎ、人々の心に共感を生むファッションブランド「FOR」として再スタート。本展で初お披露目となる。「FOR」のアイテムは、ミクロンレベルで仕上げられた金型によって美しさと上質さを形にしており、第一弾として、その技術を活かした、スリムで精巧な金属製のカードケースを発表。



1 PLATE PRODUCTS
広島
www.1plateproducts.jp
ゾーン：アトリウム S-27

1 PLATE PRODUCTS は、精密機械加工を得意とする新中央工業（株）が、航空機や自動車のパーツ加工で培った技術と硬度のある特殊な素材を用い、日常生活に役立つデザインプロダクトの開発を目指し、生まれたブランド。2016 年に発表された一つの小さなマルチオーブナーからブランドがスタート。1 枚のプレートから変化する様々なプロダクトは、ミニマムな素材とデザインにより作られている。それは簡単で機能的、毎日のために考えられた楽しいかたちを提案。



(公財) 高知県産業振興センター
高知
www.joho-kochi.or.jp/mono
ゾーン：EVERYDAY E-42

1919 年創業、金属加工技術の研究とステンレス鋼材、複合鋼材処理など技術力と品質で国内外から高く評価を受ける土佐刃物を代表するメーカー穂岐山刃物。IH との共同開発で生まれた切れ味が自己再生するキッチンナイフ「SAKON+」を発表。航空宇宙エンジニアリング技術として開発された新加工法で、超硬質粒子を鋼材の中にブレンドさせ、包丁を使用することで新たな粒子が刃先に出現し、鋭い刃が自生する効果をもたらす。従来の刃物にはない驚異的な切れ味と刃持ちの良さを実現。日米の特許取得。欧州は特許審査中。



(株) 三暁
広島
sangyoco.co.jp
ゾーン：HOME J-54

広島県福山市の鞆の浦で 1951 年に漁具などを作る鍛冶屋として創業した鉄工所。鍛冶屋の技術と機械での切削加工技術を組み合わせ、吊橋やクレーン部品、建築部材などの金属製品を作り続けてきた。2010 年より、その技術を家具分野に展開。2016 年、高い自由鍛造（金属を焼いてたたく）技術を持ちながらも高齢化の為廃業を決めた錨（いかり）製造業者から設備と技術を受け継ぎ、最新技術と自由鍛造技術を組み合わせ、家具に展開。「家具作りをサポートする鉄工所」として、独自の技術で他にはないデザインを具現化する。家具の他、アウトドアやキッチン用品なども対応。

ETHICAL ものと、人と、社会の関わり



mills
東京
millstudio.jp
ゾーン：NEXT C/N-03

日本の古布、ヨーロッパのアンティークテキスタイルなど、土地に根付いた技法や人の手によって作られたファブリックの美しさ、力強さに魅了され、各地に点在する工房や職人とのものづくりを通して、伝統と技法を未来へ繋いでいくことを目指し活動をする mills。本展では、インドの手紡ぎ手織りの生地に、インド、ハンガリーのインディゴ染め、日本の絞り染めを用いたインディゴシリーズのホームアクセサリアイテムを紹介。全てハンドメイドにて 1 点 1 点丁寧につくられた環境に優しいエシカルなブランド。



NPO 法人ディーセントワーク・ラボ
東京
decentwork-lab.org
ゾーン：MOVEMENT I-20

障がいがある人、ない人に関わらず、全ての人は素晴らしい個性を持っている。つくる人はその個性を活かしたものづくりを、つかう人はその個性に合ったものを選ぶ、全ての人の個性が平等に輝ける社会のために、ものを通じて、つくる人とつかう人をつなぐプロジェクト equalto（イクォルト）。障がい者の経済的・社会的自立の実現を目指し、クリエイティブの力を通じて、消費者にとって付加価値が高く、かつ「作り手にとってのバリアフリー」な商品を生み出している。新商品の「My Diffuser パーソナルディフューザー」などをはじめ、ペン立て、キーホルダーなどデザイン小物を展開。



ブチ ダカール
兵庫
www.akubi-web.org
ゾーン：ACCENT G-24

西アフリカ・セネガル共和国で生まれたインテリア・デコブランド PETIT DAKAR。元々欧州で子供服の古着バイヤーをしていた創業者が、セネガルのバスケットに魅了されスタート。現地で 1 点ずつ手作りされている HAND WOVEN CHAIR は、溶接された金属フレームにナイロンのヒモを使って編まれ、堅く編まれたヘリンボーンステッチが耐久性と快適な座り心地を生み出す。エレガントなデザインはテラスやバルコニーだけでなく、ホテルロビーやグランピングスペースなど商業施設用にもフィット。現地の貧困緩和、雇用機会の創出を目指している。



more trees

東京

www.more-trees.org

ゾーン：アトリウム S-06

国産木材の有効活用に取り組み、プロダクト開発などを通して「都市と森をつなぐ」をキーワードに活動を展開する森林保全団体 more trees。設立 10 周年を記念して 2017 年に発表された特別な「スツール」を出展。more trees の活動に通じる「つなぐ」をテーマに、ジャスパー・モリソンと熊野亘が共同でデザイン。シングル、ダブル、ロングの 3 つのサイズがあり、組み合わせや発想次第でさまざまなシーンでの利用が可能。more trees のいままでとこれから、そして世界中の人々と森をつなぐ架け橋となるプロダクト。



(株) ダッドウェイ

神奈川

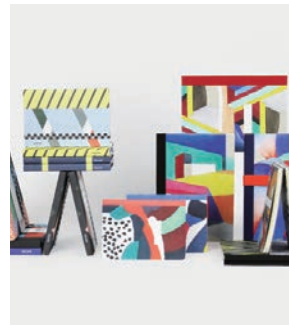
www.dadway.com

ゾーン：ACCENT G-36

「お父さんの子育てをもっとおもしろ楽しくしたい」という理念のもと、世界中から優れたベビー、キッズ用品を企画・輸入販売するダッドウェイ。今回出展する「Tegu/ テグ」は、ホンジュラス製の木とマグネットが融合して生まれた、子供の創造力を育む新しい積み木。磁石が入ることで縦・横・斜め、様々な方向に繋がり、イメージネーションを容易に形にしやすい。貧しい生活を強いられているホンジュラスに生産者の雇用を創出し、社会貢献にも繋がる取り組みでもある。

INTRODUCE

日本に伝えたい世界のものづくり



PAPIER TIGRE

フランス (東京)

papiertigre.jp

ゾーン：アトリウム S-05

2011 年パリ・マレ地区で誕生したコンテナポラリーなステーションナリーブランド「パピエ ティグル (PAPIER TIGRE)」。カラフルで独創的なグラフィックが特徴で、主に紙を素材に、毎日の暮らしの中のさまざまなシーンで楽しく活躍するプロダクトを展開している。昨年パリに続き 2 号店を、東京・日本橋浜町にオープン。本展では、新作の手帳などオリジナルコレクションの他、日本のものづくりとコラボレーションした新作プロダクトを発表予定。会期中はフランスから創業メンバーも来日予定。



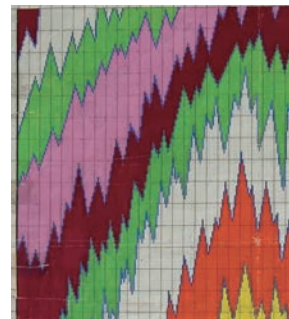
(同) ラボラ (東京)

ポルトガル・バスク・アイルランド

www.labora.co.jp

ゾーン：アトリウム S-19

日常の生活にささやかな幸せを予感させるものを世界中から届けるラボラから 3 つを紹介。ポルトガルのアレンテージョ地方で、16 世紀から伝わる技術と図案を当時のままの手織りで作り続けられているラグ「ファブリカ アレンテジャーナ デラニフィシオス」。フランス・バスク地方で唯一、伝統的な製法で作られるバスクリネン「ONA-TISS」。アイルランド南東部ダンカノン村でハンドニットの編み手による様々なソフトトイのシリーズ「DUNCANNON」。職人の技巧と物語に根ざしている、ユニークなものを現代の生活に提案している。



ホームステッドリミテッド

イギリス (東京)

www.homesteadltd.com

ゾーン：アトリウム S-21

20 世紀半ばのヨーロッパ、イギリス、アメリカの偉大な建築家やデザイナー、芸術家、作家からインスピレーションを受けて生まれたイギリスのテキスタイルブランド「THEN」。1950~70 年代にイギリスの家具用のファブリックを生産していた工場から、当時の柄のアーカイブが見つかり、ジャカードのパターン生地を復刻。アパレルのラインに続き、椅子やソファの貼り地、カーテンなどインテリアテキスタイルを提案。生地での計り売り、柄のライセンスを含めた提案を行う。



(株) グラストンベリー

イギリス (東京)

glastonbury-ltd.com

ゾーン：アトリウム S-22

1939 年に英国で創業した TOOLS OF COVENTRY。英国軍パラシュート部隊用のハーネスを作り始めるところから始まり、英国の伝統的な製法と概念を受け継ぎながら金属をベースにしたものづくりを得意とする。1970 年代から英国軍の要請で、MOD 向けにフォールディングチェアを生産し始め、近年では自転車メーカーの Pashley(パシュレー) のフレーム部分を請け負っている実績もある。座面・背面には Halley Stevenson's (英国老舗生地メーカー) のワックスコットンを使用し、生産背景を含め、当時のフォールディングチェアを英国製で完全復刻。日本初上陸となるブランド。



(株) ドゥーブルアッシュ

フランス (東京)

www.double.jp

ゾーン：アトリウム S-46

1987 年創業のベルギー生まれのインテリア・デコレーションブランド「SERAX(セラックス)」とパリの「Merci(メルシー)」がコラボレートし、誕生したテーブルウェアコレクション【LA NOUVELLE TABLE(ラ・ヌーヴェル・テーブル/新しい食卓)】。現代のライフスタイルに共鳴し、シンプルで機能的でありながら一味違ったコレクションは、自由に組み合わせて使用することで食卓を美しく引き立て食欲を高めてくれる。

ものが生まれるさまざまな背景



A Matter of Difference

台湾

www.instagram.com/amatterofdifference

ゾーン：MOVEMENT I-06

台湾のデザイン事務所 Hank and Maxwell Design Studio が立ち上げたプロダクトブランド "A matter of difference"。台湾の「ファッション」、「日常」、そして「工芸」を改めてシンプル、かつ活力の溢れる形で見せる。家具や装飾品の規定のイメージを破り、台湾発信の3つのブランドが生活空間にあるプロダクトについて、独特でバランスのいい楽しみ方を提案する。左写真「Leather Plants」は、台湾の植物の質感を、野菜で染色したレザーと革成形技術を用いて表現。フレグランスの機能もあるデスクトップサイズから、インテリアを彩るものまでサイズも多様。



ツェラミカルティスティチナ/
(株) リアクセント
ポーランド (神奈川)
ceramika-art.jp
ゾーン：KITCHEN LIFE F-16

ポーランドを代表する老舗ブランド。Ceramika Artystyczna 社（ツェラミカルティスティチナ）社。ポーランド南部シレジア地方に位置する陶器の町、Bolesławiec（ボレスワヴィエツ）にある最大級の窯元。歴史は長く、起源は中世と言われ、1893年に前身組織が結成された。窯元の最大の特徴は上級職人の多くが女性であり、一つひとつ丁寧な手仕事で作り出す品質の高さ。欧米でも高く評価されている。絵付けはスポンジのスタンプと手描きを組み合わせ、伝統的なものからモダンなオリジナルまで多種多様。



MATHERuBA Foods

鹿児島

www.ikiyasooobou.com

ゾーン：FOODIST F/F-08

建設会社（株）粹家創房は、お客様との交流場であり、地元鹿児島島の作家や生産者と共に、鹿児島島のものづくりを広めるべく、桜島が望める丘の上に事務所に併設してカフェとライフスタイルショップをオープン。カフェのメニューはもちろん、鹿児島産を中心に300種類の商品を扱う。その中で人気商品の一つオリジナルドレッシング "DRESS with VEGE" は、「鹿児島をこく、ふかく」をテーマに、鹿児島島の旬の野菜を旬の時期のみに、鹿児島島の調味料を使用し、丸ごと鹿児島島の味を作り出している。家づくりを通して、鹿児島の人と地域と文化をつないでいる。



(株) ぶんぶく堂

千葉

www.punpukudo.jp

ゾーン：ACCENT H-62

千葉県市川市で、夕方5時から開店する小さい文具店「ぶんぶく堂」。手のひらサイズの軽量用箋挟「ミニッパチ」、竹100%で作った竹紙大学ノートを発表。写真は、2017年「第26回・日本文具大賞・優秀賞」を受賞した「あなたの道具箱」。50年持つと言われる「パスコ」という硬質紙を用いて職人が一つづつ手作りしている。長く大事に使って欲しいという想いが込められたアイテム。



Jino / Crown Clown Inc.

東京

jino-toy.com

ゾーン：NEXT

美術館などでしか体験できなかった現代アーティストの発想を、暮らしの中で再現するというコンセプトのもと、玩具として提案する Jino。アーティストが考案したたった一つの特殊形状のピースから、無限の組み合わせを作り出せ、インテリアアクセサリとしても楽しめる、玩具の枠を超えたクリエイティブガジェット。木製でありながら0.1ミリ単位で設計図の調整を行った緻密で工芸品の加工は、奈良の桶作りの技を受け継ぐ「ダイワ産業」によるもの。安全性を考慮し、国産オイル自然塗料「LOHAS OIL」を使用。

100年企業 歴史、その先に



廣田硝子（株）

東京

www.hirota-glass.co.jp

ゾーン：JAPAN STYLE D-49

1899年創業、東京で最も歴史のある硝子メーカー。創業より社に伝わる貴重なデザイン資料を元に、江戸切子や吹き硝子など脈々と受け継がれる、手仕事による伝統的硝子製造を継承し、現代のインテリアに調和するプロダクトを作り続けている。新製品 "WAYOU" は、墨田区と台湾デザインセンターによる「ものづくりコラボレーション」によりできたもの。臺灣のデザイナー黒生起司と当社が共同で新商品開発を行った。台湾と日本の共通の食文化である「かき氷」から着想。かき氷の容器として、盛り付ける内容によって使い方をカスタマイズでき、和洋のメニューにも対応。



SEKISAKA

福井

www.sekisaka.jp

ゾーン：アトリウム S-53

1701年に木製漆器で創業した老舗メーカー。現在は主に学校給食や機内食、医療機関等で使用する業務用向けのプラスチック製食器の企画、製造を行う。2017年に新しいプロダクトブランド「SEKISAKA」をスタート。Industrial Facility (Sam Hecht & Kim Colin) や Oy、MUTE などの国内外のデザイナーとの協働で商品開発を行う。時代の変化に応じて、様々な製造技術が存在する多様性のある産地へと大きな変化を遂げた鯖江市の漆器産業。それらの製造技術を新たな視点で再解釈し活用することで、現代のライフスタイルを向上させる新しい製品づくりを目指す。



(株) 杉工場

福岡

www.sugikouba.com

ゾーン：HOME K-20

林業・製材業の盛んな福岡県うきは市で、1886年に創業。明治中期より家具製作を始め、筆箱など木製家具から、生徒用机・椅子、跳び箱などの製造も行ってきた杉工場。同社が豊かな暮らしのために考えた家具「K&K replica series」を発表。国も年代も異なるアノニマスな名品をベースに現代の暮らしに合わせてリデザインし、国産の木材を使い、1本ずつ手仕事により仕上げられたシリーズ。子どもが大人になるまで使う。年とともにメンテナンスを重ね、次の世代へ譲る。そんな循環を生みたいとの願いが込められている。



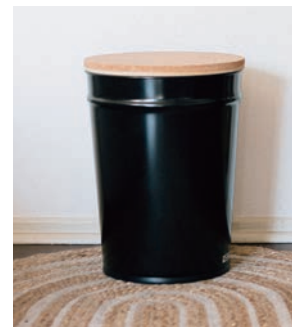
谷川醸造 (株)

石川

www.tanigawa-jozo.com

ゾーン：FOODIST F/F-02

石川で明治38年に酒造業で創業し、大正7年からは醤油・味噌作りをスタートした老舗。地元では「サクラ醤油」という名で親しまれ、若い世代にも親を身近に感じてもらえるような商品開発にも力を入れている。時代の流れとともに、醤油を原材料から仕込むところが少なくなっているなかで、強い思いを持って、原料、仕込みとこだわりの醤油を作り続ける。今回は、醤油、味噌のほか、ディップソースやおかず味噌などの加工品を出展。



(株) ぶんぶく

東京

www.bunbuku.co.jp

ゾーン：EVERYDAY E-22

金属製のオフィス備品を製造・販売する(株)ぶんぶく。今年創業100周年を迎えた老舗。代表的な商品であるテーパーバケツは発売以来60年変わらぬ形で作って続けている。各部品は溶接せずにカシメ加工で接合しているため、腐食しにくく堅牢。胴体のリブが強度を確保し、重ねても深くはまらず外しやすい。縁は一枚板で鉄板の継ぎ目を覆っているのでストッキングが触れても傷つけない。床を傷めない樹脂カバーも採用。成型、組立、塗装をすべて自社工場に行っているのも特徴。スチール家具全盛期のグレー他、日本の事務器の流行にならった全3色展開。



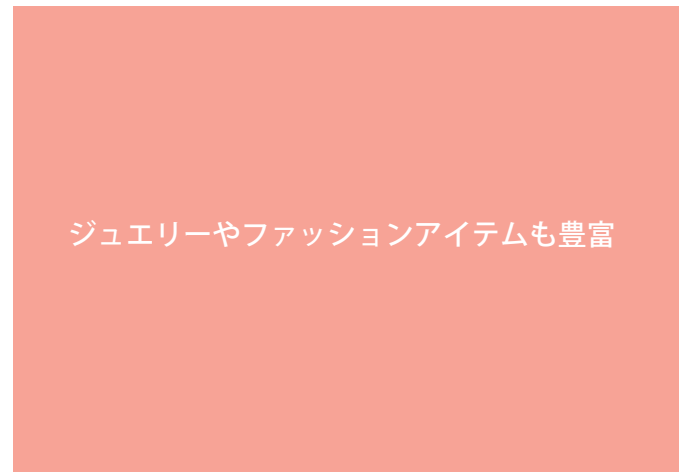
(株) 角田清兵衛商店

和歌山

www.seibee.co.jp

ゾーン：JAPAN STYLE D-62

1830年創業の紀州漆器の専門店。樹脂製品などのイメージが強い紀州漆器の中で、木製品を中心にものづくりをしている。今回、材料から製造まで和歌山産にこだわり、紀州桧をくり抜いて作ったお弁当箱を出展。塗装はナノコート(ガラス)をコーティングしているため、汚れが付きにくく、汚れが落ちやすいのも特徴。堅牢であると共に、接着面が無いため食器洗浄機対応。



ASEEDONCLOUD

東京

www.aseedoncloud.jp

ゾーン：NEXT D/N-06

空想の職業から生まれ出る特別な生活着やワークウェアを作り続けるASEEDONCLOUD。新しいコレクション、Handwerker(ハンドベーカー)とはドイツ語で“職人”の意味。空想の職業から生まれ出る特別な生活着やワークウェアを作り続けるASEEDONCLOUDから派生したコレクション。今回展示するエプロンは、様々な職業の人が思いおもいに使用出来るようポケット等のディテールも考慮。ベルトやリボンで調整し、普段着としても提案できるユニセックスアイテム。岡山産の帆布など、生地にもこだわり、プロユースとしても、また、未来のヴィンテージにもなりうるウェア。



(株) アンドウミ

東京

www.un-demi.com

ゾーン：ACCENT G-23

知的な愛らしさと、クラシック＆モダンテイストのレディースブランド〈アンドウミ〉のレッグウェア。シーズン毎のトレンドを意識し、スタイリングのアクセントになるレッグウェアを展開。ビジュアールやファーを使ったアクセサリ感覚のもの、スパンコールやチュールなど今を感じる素材など、新しい目線でのレッグデザインと履き心地を追求している。



bubun

神奈川

bubun.works

ゾーン：JEWELRY C/J-07

陣信行と陣めぐみによる 2016 年スタートのコンテンポラリージュエリーブランド bubun。ガラスやヌメ革など原始的なルーツを持った素朴な素材を用いつつ、シンプルで現代的なジュエリーを提案している。今回出展する「organ」は、“器官”を意味する言葉で、粒状のガラス片を膜のように平面的に編み上げて、大小さまざまな形状のピアスを展開している。



ディー・エム・シー（株）

東京

www.dmc.com

ゾーン：アトリウム S-25

創業 272 年フランスの老舗手芸系メーカー。刺繍糸をメインとし、ハンドメイド素材や関連アイテムを全世界に発売。現在ハンドメイド業界で注目を集めるアップサイクル T シャツ糸「Hooooked Zpagetti」の取扱の他、グループ企業である WOOL AND THE GANG の国内総代理店とし 2018 年より日本進出。イギリスのファッションデザイナー Jade が立ち上げた英国発の D I Y ニットブランド「WOOL AND THE GANG」。コレクションブランド出身のデザイナーが生み出す、これまでの手づくりの概念を覆すクールでハイクオリティなニットアイテムキットを提案。



a ka ri

岐阜

http://a-ka-ri.info

ゾーン：JEWELRY D/J-02

岐阜県多治見で陶芸を学んだデザイナー佐藤朱理による、磁器土を素材としたコンテンポラリージュエリーブランド。言葉を組み合わせ、詩を紡ぐように、シンプルなモチーフを繋ぎ構成することで形の新たな魅力を引き出し、身に着けることで完成する美しさを目指す。作品は原型デザイン、型おこし、制作、焼成まですべての作業を一人の手作業によりひとつひとつ作られている。

心地よく暮らすホームケアプロダクト



フレディ レック・ウォッシュ
サロン / (株) 藤栄
東京
www.freddy-leck-sein-waschsalon.jp
ゾーン：EVERYDAY E-07

ドイツ・ベルリンと東京にあるカフェ & コインランドリー「フレディ レック・ウォッシュサロン」。“前向きなココロとライフスタイルがつかれるようなモノ、コトをランドリーシーンから”をモットーに、コインランドリーをただ洗濯をする場所としてだけでなく、人々の交流が生まれる場へと新たな提案で注目を集める。自宅の洗濯ももっと楽しいものにと、サロンにあるワクワク感を表現するデザインと機能性の優れた実用的なランドリーアイテムを展開。本展では、新作として、デニム、ニット、スニーカーと衣類に適したつけ置き洗剤 SOAK WASH SERIES (ソークウォッシュ) を発表。



(株) フリーマム
佐賀

www.mom.co.jp

ゾーン：EVERYDAY E-08

フリーマムは、2000 年創業以来、植物抽出成分などの原料にこだわり、品質、環境性、安全性の高い消臭・除菌、抗菌、防カビ剤など生活用品の開発から製造、販売まで行うメーカー。「KIelt」は、独自で開発した男性用スーツに特化した消臭剤。質の高いスーツに対し、その価値に見合ったケア剤を、という思いから生まれたプロダクト。植物原料使用、アルコール・塩素フリー。生地を傷めず消臭・防カビ効果を発揮。要望により OEM やノベルティ製品にも対応。



KUSU HANDMADE / (株) 中村
佐賀

www.kusuhandmade.com

ゾーン：EVERYDAY E-11

古くから「虫よけの木」として知られる楠（くすのき）。(株)中村では道路の拡張や森林整備で切り倒された楠を有効利用し、自社蒸留器でカンフルオイル（くすのき油）とカンフルパウダー（天然しょう油）を抽出、楠の端材でエコブロック（防虫ブロック）や防虫ハンガーなどと組み合わせ、防虫アロマブランド「KUSU HANDMADE」（クスハンドメイド）を展開している。精油を自社で抽出している経験から楠以外の精油の取り扱いやブレンドオイルの製造など生活に精油を取り入れる提案も行っている。本展では KUSU HANDMADE ランドリーシリーズの新商品を展示予定。



タウントークポリッシュ /
チャタニジュアリー
東京

www.towntalkpolish.jp

ゾーン：EVERYDAY E-01

1895 年創業、110 余年の歴史を持つ英国発、貴金属家庭用ポリッシュクリーナー総合メーカー、タウントーク社。欧州で何世代も愛用されてきた伝統的な銀器用ポリッシュ & クリーナーに加え、地球環境・人に優しいことを最優先ポリシーとし新商品開発をしている。特に液体クリーナーは、世界で最も自然環境保護に厳しいと定評のあるドイツ環境庁 U.B.A. の認可を取得。大切な貴金属を美しく保つだけでなく、使う人にも優しい配慮がされている。新製品ジュエリークリーナー「ジュエルスパークルワンド（魔法の杖）」は、手軽に貴金属をケアできるペンタイプで使いやすい形状も魅力。

各地のお茶を愉しむ



カネ十農園
静岡

www.kanejucha.com

ゾーン：アトリウム S-51

1888 年創業の静岡県牧之原市の茶農園。日本一の茶処である牧之原台地に広がる茶畑は、温暖な気候、長い日照時間、水はけの良い弱酸性土壌など、茶葉の栽培にとって好条件が揃った環境で、自然の恵みをたっぷり含んだ、大きくて肉厚な生茶葉が特徴。茶葉はもっとおいしくなるはずと、五代目園主を先頭に、新たな茶葉づくりに挑戦。最初に収穫される一番茶のみを使用し、国内外の技術を学び、独自に開発した製茶法により仕上がることで、茶葉が持つ可能性を追求している。



Steven Smith Teamaker
アメリカ（東京）

<http://smithtea.jp>

ゾーン：アトリウム S-48

アメリカ・ポートランドに拠点を持つスティープンスミスティーマーカーは、米国茶業界で 40 年以上のキャリアを持つ、スティープンスミス氏が、お茶をひとつ上の芸術として形づくりたいという想いから立ち上げた高品質なフルリーフティーブランド。長年の経験を通して築き上げた彼の友人たちである世界中の生産者から、厳選した茶葉だけを集め、ポートランドのティーアトリエで、厳正な品質チェック、ティスティングのもと少量生産でブレンドを行う。紅茶はすべての産地が明確で、カートンごとにパッチナンバーが付されており、詳細を確認することができるなどこだわりが詰まっている。



TEA TIME TAILOR

東京

teatimetaylor-shop.com

ゾーン：アトリウム S-52

まるで自分のために仕立てられた洋服のように、心地よく、少し贅沢な気持ちになれる“お茶の時間”を提案するティーブランド。お茶を飲む時間、場所、気持ち、様々なシーンをイメージし、ユニークなブレンドティーを創造する TEA TIME TAILOR。紅茶は 5 種類、オリジナルブレンドは 8 種類あるラインナップに、今回手軽に試せる Tea bag シリーズも発表予定。



clokee / 日本コパック（株）

東京

www.copack.co.jp

ゾーン：EVERYDAY E-25



すすむ屋 茶店

鹿児島

susumuya.com

ゾーン：FOODIST F/F-01

創業 60 年、アパレル小売業向けのハンガーや店舗什器メーカーが、これまで培った「服を見せる」というノウハウを「服と暮らす」に進化させ商品開発。洋服をクローゼットにしまいこむのではなく、リビングにおいて「服と暮らす」ことができるハンガーラックや衣料用ブラシなど、服を保管する道具やケアする道具など衣料周りのプロダクトを提案するブランド「clokee」をスタート。本展で初のお披露目となる。

日本茶の産地、薩摩・上之園町で、代々茶業を営む老舗問屋の家に生まれ、「鹿児島茶の父」として、鹿児島茶の発展に最も寄与した人物として語り継がれる新原仁次郎を祖父にもつ創業者が、お茶の魅力を多くの人に伝えるべく最高の茶葉のみを扱うすすむ屋商店を 2012 年創業。生産人や焙煎人の方達と共に、美味しいお茶づくりに取り組んでいる。本展では、すすむ屋茶店オリジナルの茶葉をはじめ、オリジナルの急須、土瓶、湯飲み、マグカップなどお茶の時間をトータルで楽しむプロダクトを紹介。初出展。



日仏貿易（株）パッカ モナン
イギリス（東京）

www.nbk.co.jp

ゾーン：FOODIST F/F-16

世界各国で有機栽培された植物をブレンドしたハーブティーメーカー PUKKA（パッカ）。ヒンディー語で「本物」、「真正銘」、「一番の品質」の意味を持ち、品質の良いオーガニックハーブ製品を扱う。ハーブティーは、アーユルヴェーダや西洋ハーブのスペシャリスト、セバスチャン・ポールによりブレンドされ、そのおいしさから近年では、グレート・テイスト・アワードを連続で受賞。自然環境を考慮し、一万人以上の提携農家とともに地球にやさしい生産活動を続ける。マザーカインドプレグナンシー有機ハーブティー、マザーカインドベビー有機ハーブティーを展開。

「強い想いは、必ず届く」との考えのもと、商品企画からブランドの世界観などトータルでデザインし、長く愛されるブランドづくりをする umu design。日本文化を体現するお茶の魅力を次世代にも引き継ぐことを目指し、日常生活で「お茶でもどうぞ。」という会話があるように、気軽な気持ちで楽しめるお茶にまつわるブランド「世 SOU」をスタート。西多摩地区の茶畑で摘まれたメイド・イン・東京の煎茶の他、東京の伝統野菜「江戸東京野菜」をブレンドした新しいお茶を発表。



umu design Inc.

東京

umu-design.jp

ゾーン：FOODIST